

伊予市 環境 基本計画

2023-2032



はじめに

私たちのまち伊予市は、道後平野の西南部の田園、瀬戸内の美しい海岸や秦皇山をはじめとする緑豊かな山々など多様な自然環境が整う中、先人が築いた歴史と文化などの貴重な財産を生かし、潤いと安らぎのある良好な環境の下、まちの繁栄を享受してきました。

しかしながら、社会経済の発展とともに、より一層の豊かさや利便性を追求してきた結果、資源やエネルギーの大量消費により、地域の環境のみならず、人類の生存基盤である地球全体の環境をも脅かすに至っています。



私たちは、この恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐために、今日の環境問題の多くが日常生活や事業活動に起因し、環境に与える影響が重大であることを認識した上で、環境への負荷を低減し、持続可能な社会を構築していかなければなりません。

世界へ目を向けると、2015年の国連サミットにおける「持続可能な開発のための2030アジェンダ」、国連気候変動枠組条約第21回締約国会議（COP21）における「パリ協定」など、地球温暖化の影響を含め環境への取組に関心が高まっており、国内においても、2020年10月に政府が「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることを発表しました。本市におきましても、2022年3月に、「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言したところです。

このような状況の中、本市を取り巻く環境の変化や課題へ着実に対応するため、伊予市環境基本条例に基づき、全ての者が、互いに協力し連携を保ちながら、環境の保全及び創造を図り、環境に優しいまち伊予市を実現するための方向性を示した「伊予市環境基本計画」を策定しました。

今後、「未来につなぐ 環境に優しい 持続可能なまち 伊予」を将来環境像とし、市民・事業者・行政が一体となって、それぞれの役割を果たし、本計画の実現に向けて、総合的かつ計画的に取組を進めてまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、御尽力をいただきました伊予市環境審議会委員の皆さまをはじめ、市民・事業者向け、小学生向けアンケート、パブリックコメントを通じ、貴重な御意見、御提言をいただきました市民の皆さまに心より感謝申し上げます。

2023年4月

伊予市長

武智邦典

目 次

第1章 計画の基本的事項	1
1 計画策定の背景.....	1
2 計画の位置づけ.....	1
3 計画の期間.....	2
4 計画の対象.....	2
5 計画の推進主体.....	2
第2章 伊予市を取り巻く環境の現状と課題	3
1 社会情勢の変化.....	3
2 本市の現状と課題.....	8
3 環境意識調査.....	27
第3章 伊予市の環境目標	29
1 将来環境像.....	29
2 環境目標.....	30
3 計画の施策体系.....	30
第4章 施策の展開	31
環境目標1 住み続けたいくなる快適な生活環境が守られるまち.....	32
環境目標2 自然環境が持続可能な利用で守られるまち.....	36
環境目標3 地球にやさしい暮らし方が続けられるまち.....	41
環境目標4 環境教育や環境行動が日常にあるまち.....	49
第5章 リーディングプロジェクト	52
1 設定の考え方.....	52
2 取組に関連する環境目標.....	52
3 重点的な取組.....	53
第6章 計画の推進	59
1 計画の推進体制.....	59
2 計画の進行管理.....	60
資料編	
資料1 環境意識調査結果.....	61
資料2 用語集.....	68

文章中などにおいて*が付く用語は、資料編の用語集に解説を掲載しています。

